

定款変更認証申請書

年 月 日

(申請先)
横浜市長

申請者 主たる事務所の所在地 **横浜市口区△町一丁目1番1号**
 その他の事務所の所在地 **横浜市口区○町一丁目2番2号**
 法人の名称 **特定非営利活動法人横浜**
 代表者の氏名 **横浜 太郎**
 電話番号 **045-227-0000**
 FAX番号 **045-227-0000**

次のとおり定款を変更することについて、特定非営利活動促進法第25条第3項の認証を受けたいので、申請します。

	新（変更後）	旧（現行）
変更の内容	<p>特定非営利活動法人〇〇〇〇定款</p> <p>略 (事業)</p> <p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。</p> <p>(1) <u>〇〇に関する事業</u></p> <p>(2) <u>△△△の相談事業</u></p> <p>(3) <u>その他、この法人の目的を達成するために必要な事業</u></p> <p>以下略</p> <p>附則 この定款は、平成 年 月 日から施行する。</p>	<p>特定非営利活動法人〇〇〇〇定款</p> <p>略 (事業)</p> <p>第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。</p> <p>(1) 〇〇に関する事業</p> <p>(2) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業</p> <p>以下略</p>
変更の理由	<p>利用者の要望に応え、新たに△△△の相談事業を実施するため。</p>	

変更箇所に下線を引いてください。

日付は空欄です。認証決定通知日が入ります。

- ・「変更の内容」が、枠内に収まらない場合は、「変更の内容」欄に「別紙のとおり」とだけ記入し、別紙で新旧対照表を作成してご提出ください。
- ・届出事項以外の定款変更の場合、施行日は（変更の効力が生じる日）は、認証日となるため、申請時点では附則に日付を入れずにご提出ください。（36ページ <定款変更認証に伴う附則の追加例>参照）
- ・「変更の理由」は、複数の条文にわたる場合には、それぞれの理由を簡潔に明記してください。